

「株式会社京都アニメーション第1スタジオ」
爆発火災に係る緊急要望書

令和元年8月5日

自由民主党京都府支部連合会

「株式会社京都アニメーション第1スタジオ」爆発火災に係る緊急要望

令和元年7月18日に京都市伏見区において発生した「株式会社京都アニメーション第1スタジオ」における爆発火災は、死者35名、負傷者33名と多数の被害者を数え、このような大惨事が身近なガソリンを用いた凶悪な犯罪により引き起こされたことについて、現場の惨状を見ると、胸が締め付けられる思いです。

亡くなられた方々、負傷された方々に対し、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

また、今回の事件は、クールジャパンの中核を成すコンテンツ産業において国内外からも高く評価されている同社に甚大な被害をもたらしています。

同社は、若者に夢を与えるコンテンツ産業の草分けとして高く評価されるとともに、従業員を大切にし、将来有望なクリエイターの育成にも力を入れておられ、我が国のコンテンツ産業を支える役割を担っていただいています。

つきましては、被害者支援のため、政府に対し、下記について緊急要望いたします。

記

1. お亡くなりなられた方々やそのご家族、被害に遭われた方々に対する犯罪被害者給付金の支給等、被害者の支援に万全を期すよう要望します。
2. 近隣住民のケアの必要性として、京都府・京都市は、心のケアなどについて必要な支援を行うこととしています。政府においては地元自治体に対して適切な対応をされるよう要望します。
3. 今回の爆発火災を受け、国内外から寄せられる寄付金や見舞金などの受入れを円滑に進めるため、必要な税制上の特例措置を検討することを要望します。
4. 同様の事件の発生を防止する観点から、給油取扱所におけるガソリンの容器への詰替え販売について、安全対策を徹底し、制度改正も含めた必要な措置を検討することを要望します。

令和元年8月5日

内閣官房長官 菅 義偉 様

自由民主党京都府支部連合会
会長 二之湯 智